


三条教区通信

第108号

発行日 2016年6月1日
発行者 三条教務所長 池守 章
発行所 真宗大谷派三条教務所
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57
E-mail: sanjo@higashihonganji.or.jp
ホームページ: www.gobosama.net

三条教区 

今月の法語

〔真宗教団連合『法語カレンダー』より〕

ただよくつねに
み名となえ
ふかき めぐみに
こたえかし

唯能常称如来号 応報大悲弘誓恩
『和訳正信偈』(真宗教団連合制定)

Just uttering the Name constantly, allows us to
respond to deep compassion.

Classical Japanese Translation of Shoshinge,
by Shinshū Kyōdan Rengō

三条教区災害対策委員会のお知らせ

平成28(2016)年熊本地震により
被災された皆様にお見舞い申し上げます

これまで皆様からご協力いただきまいました東日本大震災救援金は2014年度末(2015年6月30日)までで、総額14,424,675円となりました。(使途:仙台教区へ10,000,000円、東京教区へ2,000,000円、復興支援活動資金3,825,805円)

2015年度より、東日本大震災救援金は、引き続き災害救援・復興カンパ金としてお受けいたしており、現在までにご協力いただいた金額は290,828円となりました。

また、このたびの平成28(2016)年熊本地震に対して教区内寺院、教会、御門徒の皆様よりご協力いただいた救援金は、1,973,952円となりました。

御礼を申し上げますとともに、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、熊本地震に関する支援活動については、現在、災害支援実行委員会において現地での支援活動の計画が立てられており、今後、災害対策委員会で、教区費会計内での経費使用等について検討する予定です。

研修会のご案内

- 新潟地区推進員研修会 開催案内既送
 - ◆日時 2016年6月14日(火)
 - ◆会場 第17組 清徳寺
 - ◆講師 赤沼 義昭 氏 (第13組西方寺)
 - ◆講題 「荘厳は法を説く」
 - ◆参加費 1,500円(昼食代含む)
 - ◆対象 どなたでも
 - ◆申込み 2016年6月1日(水)まで
 - ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)
 - 御坊市(別院フォーラム2016) 開催案内同封
 - ◆日時 2016年6月25日(土)~26日(日)
10:00~16:00(両日)
 - ◆会場 三条別院
 - ◆内容 雑貨店・飲食店の出店
 - ◆参加費 無料
 - ◆問合せ 三条教務所(担当:宮野)
 - 第22回全戦争犠牲者追弔法会 開催案内同封
 - ◆日時 2016年7月9日(土)
 - ◆会場 三条別院
 - ◆講師 大東 仁 氏 (名古屋教区 圓光寺)
 - ◆講題 「戦争は罪悪である一反戦僧侶 竹中彰元の叛骨一」
 - ◆参加費 無料
 - ◆対象 どなたでも
 - ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)
- ※同日に推進員総会・研修会(全戦争犠牲者追弔法会への参加)が開催されます。
- 児童夏の集い 開催案内同封
 - ◆日時 2016年8月17日(水)~19日(金)
 - ◆会場 グリーンピア津南
 - ◆対象 小学校3年生~中学校3年生
 - ◆定員 50名
 - ◆参加費 9,000円(食事代・キャンプ料等)
 - ◆申込み 申込書に必要事項を記入いただき7月10日までに三条教務所へお申込みください
 - ◆問合せ 三条教務所(宮野)

■ 教区女性研修会報告

第15組浄福寺 青山えい子
3月9日(水)に教区女性研修会が開催され、55人の参加者の皆様とともに『お斎について—いただきます、ごちそうさま—』の講題のもと、西山郷史先生(能登教区西勝寺住職)のお話をいただきました。先生のお話の広さ、深さに圧

倒され、あつという間の1日でした。

本山でお齋をいただいた折、膳紙に「御膳、まいり候うときは、御合掌ありて、『如来・聖人の御用にて、き(着)、く(食)うよ』と仰せられ候う。」(蓮如上人御一代記聞書 170、聖典 p.885)と書かれていました。

わからないままにしていたのですが、『それは我が物か』と、仰せられ候う。ことごとく、仏物、如来・聖人の御用にもるることは、あるまじく候う。」(蓮如上人御一代記聞書 315、聖典 p.914)のころを頂き合掌礼拝すると知らされました。けれど「自物にてとり申したる」(同 315、聖典 p.914) <私のお金で手に入れれば私のものだ>のころからは離れられません。

学校給食のいただきますに異論が出た時期、西山先生の地域では一時笛の合図に変えられたと聞きびっくりもしました。お金を払っているから言わなくてよい、一宗教だから言わない……。私たちは何度も手を合わせ、自分の愚かさを聞いていくのですネ。



西山郷史氏の講義風景

“開山聖人はあずきが好物だったので、あずきがゆ”というのは勘違いのようで、古代米の復元が赤米の赤飯となったそうです。お米とあずき、五穀の代表として、これからもこの世に実って欲しいと先人は願いをかけ、節目ごとに呼び名を変えて美味しいおはぎを登場させ、いのちの源、エネルギーの源、込められた願いに手を合わすのだと。



昼食時に「食前のことば」を唱和する風景

先日お寺の講で、寺にいただいたおみやげの一品を皆様と共にいただいたところ、顔がほころび、お話がはずんでいったことが忘れられません。

食する、味わう、隣に人がいる、和む、一味、いただきます・ごちそうさまの言える場づくり、お齋づくりを同朋の方々と共につくり上げていこうと諦めず考え続けます。又、漆

「JAPAN」は金に変る日本の宝として、岡倉天心、フェノロサによって世に広められたとお聞きし、ますます、寺に残る漆食器を大事に使用していきたいと思えます。

最後になりましたが、ご参加くださった皆様に助けられ、和やかなお齋弁当、座談になりましたこと、御礼申し上げます。座談の中で各々のお寺のお齋をいただいてみたいねとお話ができました。お齋めぐり、いつか叶いますように。

■ 保育新任者研修会報告

4月23日(土)三条別院旧御堂にて保育新任者研修会が開催されました。大谷保育協会加盟園の新任職員を対象に、真宗の基礎知識を学ぶことを目的として、34名の参加がありました。池守 章大谷保育協会三条支部理事長(三条教務所長)を講師として「真宗と保育」のテーマのもと、園で歌われる仏教讃歌にも触れながら研修を行いました。



講義の様子(於 三条別院旧御堂)

以下は参加者からの感想です。

つくし幼稚園 牧野 竣介

真宗保育とは、子どもたちの望ましい将来を見据え、願いを込めて、自らの経験を受け渡していく営みだと教えていただきました。この中の「願い」というものは、自分勝手な思いや理想を子どもたちに押し付けることではないと知りました。そうならないために必要なのが自分自身を振り返ることです。本当にこれで良かったのか疑問を持つことで、改善に繋がると思いました。保育では、計画・実行・評価・改善が大切だとされていますが、真宗保育の話を聞いて、改めてその大切さに気付くことが出来ました。

池守理事長から記念品の念珠を頂くとき、私に向けて「あなたにはあなたの出来ることがある」という言葉をいただきました。新人でまだ周りについていくことで必死ですが、落ち着いて、自分で出来ることをコツコツと積み重ねていこうと思います。

つくし幼稚園 堀 大輝

4月23日に行われた「真宗と保育」についての研修では、真宗から子どもたちの将来にどう関わっていくかということを知ることができました。その中でも、この研修で3つのことが特に重要と考えます。

- ① 研修でいただいた言葉
- ② 研修内容から、子どもたちに伝えていきたい願い
- ③ 新任としての志

①について、開会式で理事長から記念品の念珠を頂いた時、言葉をかけていただきました。私は「笑顔を大切に」でした。日常の保育中に、この言葉を思い出すときがあります。それは、仕事に多忙な中で子どもたちの心からの素敵な姿を見つけるために、笑顔でいることが大切なんだということ、この言葉で教えていただいたように感じました。

またこの言葉は、②に内容に繋がる場所があります。研修中に「人の幸せを共に喜び、人の不幸を共に悲しむ」という言葉がありました。それは、一緒に笑顔でいれば喜べるということであり、一緒に悲しい気持ちなら共有することで救われるということだと思います。もし子どもたちが何かの原因で悲しんだり、嬉しいと思っていたりするとき、子どもとその気持ちを共有できれば、きっとその子も救われるだろうと思いました。

そして③の新任としての志についてです。私は常に変化する子どもたちの悲しみや、頑張ろう、嬉しい、楽しい、という思いを認め、近づき、一緒に気持ちの共有できる保育をしたいです。そのためひとずつ経験をつんで学んでいきたいと思っています。



自己紹介の様子(写真左側男性2人は感想文を頂いた牧野・堀岡氏)

教務所からのお知らせ

◎ソフトターゲットにおけるテロ対策推進の協力依頼

このたび、新潟県庁を通じて文化庁から「ソフトターゲットにおけるテロ対策の推進について」協力依頼がありました。「ソフトターゲット」とは軍事目標のうち警備や監視が手薄で攻撃されやすい標的のことで、民間人や民間車両、民間の建物などが含まれます。最近のパリやブリュッセルの連続テロがスタジアム、レストラン、地下鉄などで発生していることから、日本においても公共交通機関や大規模集客施設におけるテロ対策を強化・推進する必要があるとして、内閣官房において「見せる警戒」「施設利用者の協力」を中心趣旨とする資料「テロ対策のベストプラクティス」がまとめられたとのことです。

資料を教区内全寺院・教会に配布しますのでご参考ください。なお、対策実施により施設イメージが損なわれる場合、必要な予算・人員を措置する余裕がない場合、また実施困難な対策もあることから、実施の可否については各宗教法人の判断に委ねられていますことを申し添えます。

◎教区行事予定表 2016年

6/3(金)	14:00	真宗教団連合新潟県支部委員会
6/4(土)	14:00	真宗学院

6/10(金)		真宗連合学会
6/11(土)	14:00	真宗学院
6/13(月)	14:00	青少年3部門全体会議
6/14(火)	10:00	新潟地区推進員研修会(第17組清徳寺)
6/15(水)	13:00	企画委員会
6/16(木)	14:00	災害対策委員会 教化センター
6/17(金)	11:00 14:30	教化センター運営委員会 新潟同宗連役員会
6/18(土)	14:00	真宗学院
6/22(水)	14:00	教化委員会総会
6/23(木)	14:00	真宗学院指導会議 教化センター
6/25(土)	10:00 14:00	～26日 16:00 御坊市 真宗学院
6/28(火)	14:00	～29日 12:00 三条・高田教区推進員連絡協議会交流会
7/2(土)	8:30 14:00	～3日 17:00 保育心理士資格取得講座 真宗学院
7/5(火)	13:30	教区坊守会役員会
7/6(水)	10:00	女性研修会部門会議・学習会
7/9(土)	13:30	全戦争犠牲者追弔法会
7/16(土)	14:00	真宗学院
7/23(土)	14:00	真宗学院
7/30(土)	14:00	真宗学院

行事日程(会場)重複防止の便宜上、教区・別院主催以外の行事が一部含まれます。また、日程は変更される場合があります。

駐在教導のつぶやき

駐在教導 藤波法英

2016年3月31日、真宗本廟で執り行われた御本尊還座式に教務所員数名で参拝させていただいた▼全国から参集された約1万人のご門徒で両堂とも満堂となり、参詣者が白洲にあふれる光景を見るのは人生で初めての事であった▼いよいよ御還座が始まり、還座列に続く参詣者の流れに身を任せてついていくと、なんと、美しく御修復のなった阿弥陀堂参詣席のほぼ真ん中あたりに辿りついた▼またとない機会に、またとない絶好のポイントに辿りついたものだと思いが増し、胸の奥から感慨深いものが込み上げてきた▼2011年の本山御遠忌、昨年の教区御遠忌、本当にたくさんの出来事があったなと振り返らずにはいられなかった▼自分自身、なんとも無感動な人間だとあきらめていたが、この時はさすがに感動していた▼・・・と、ここで終わればいいのだが、後日、NHK 総合テレビの「歴史秘話ヒストリア」という番組で、還座式当日の様子がわずかばかり放映されとのことである▼旧友から電話があり「テレビ映ったって！なんやらボーッとしたりして！！」と・・・さあ、つぶやこう「あの時は感動していたのです・・・」

新潟親鸞学会からのお知らせ

新潟親鸞学会事務局 担当 富沢慶栄
〒951-8061 新潟市中央区西堀通二番町 783 超願寺内
Tel 025-222-2820 Fax 025-222-2830 Mail choganji@nifty.com